

放射線安全教育実施要領（WE B）

対 象 施 設	本講習は『高エネルギー加速器研究機構（KEK）』で作業される方を対象としています。 ＊本講習では放射線障害予防規程の概要についても触れますが、KEK の放射線障害予防規程の内容を説明します。他施設で放射線作業に従事される方は、作業前に、その事業所の放射線障害予防規程、ルールをご確認願います。
受講対象者	【新規教育】 初めて放射線業務従事者として作業される方（入所時教育）および<u>前回受講日より1年を超えた方</u> 【再教育】 過去に放射線業務従事者として作業経験があり、<u>前回の教育日から1年以内の方</u> <u>＊日本語での説明内容をご自身で認識できない方は、本講習の受講は認めません。（日本語能力検定4級相当以上の会話・読解力を有する方）</u>
講 習 内 容	【新規教育】 ア．放射線の人体に与える影響 (30 分) イ．放射性同位元素等又は放射線発生装置の安全取扱い (2.5 時間) ウ．放射線障害の防止に関する法令 (1 時間) エ)．放射線障害予防規程 [高エネルギー加速器研究機構向け] (30 分) 【再教育】 上記、放射線業務従事者の経験を考慮したうえで講習します。 ＊原子力関連 a、b、c、d の教育は実施しておりません。 ＊高エネルギー加速器研究機構以外の「放射線障害予防規程」は、実施しておりません。 <u>＊本講習は日本語によるスライド、テキスト等を用い、口頭説明によって内容を理解していただく形式で行います。</u>
開 催 日	原則、東京地区の定期開催と同日に行います。（月 1 回） ＊事前に通信環境テスト(音声・画像)を行います。（講習会とは別日に行います）
受 講 料	【新規教育】 15, 000 円（税別金額） 【再教育】 5, 600 円（税別金額） ＊テキストは、開催日より事前にお送りします。 ＊開催日当日のキャンセルにつきましては、受講料金の全額を申し受けます。
臨 時 開 催	再教育者が 20 名以上の場合は、臨時開催を検討致します。 下記、連絡先へご相談下さい。
申 込 締 切	原則として、事前通信テストの 4 営業日前までとします。（定員になり次第締切）

放射線安全教育実施要領（WE B）

ご準備いただくもの	・会場(会議室等)、プロジェクタ、ZOOM の使用環境(有線ラン接続)、PC、ウェブカメラ ・筆記用具 ・身分証明書（社員証、運転免許証など。顔写真付きのもの） ・テキスト類（事前に放射線安全教育事務局よりお送りします）
講習会場	各会場 *お客様にて PC、ウェブカメラ、ZOOM の使用環境(有線ラン接続)、プロジェクタのご準備をお願い致します。  株式会社千代田テクノ
申込方法	弊社ホームページ内、【2-1 放射線安全教育「参加申込みフォーム」】よりお申込ください。 満席の場合には、別途ご連絡申し上げます。
連絡先	〒113-8681 東京都文京区湯島 1 丁目 7 番 12 号 株式会社千代田テクノ（東京営業所内） 放射線安全教育事務局 TEL：03-3816-2931 E-mail：radiation-edu@c-technol.co.jp
支払方法	弊社より請求書をお送りいたします。ご請求書に記載の期限内に弊社指定口座へお振込みお願い致します。
証明書	講習終了後、「受講証明書兼放射線防護に関する教育・訓練の記録」及び「放射線防護に関する教育・訓練の記録」（WE B）を発行します。 事前に放射線安全教育事務局よりお送りする「受付票」「アンケート」「理解度テスト」にご記入の上、上記【連絡先】へご返送ください。
備考	【受講の決定】 事前に行う通信環境テストへのご参加は必須です。 また、通信環境テストに不具合が生じた場合には、放射線安全教育(WE B)を受講できませんのでご了承ください。 【受講確認について】 ・当日の受講者の受付・確認は、お客様代表者様にて行っていただきます。事前 に弊社よりお送りする「受付票」に全受講者が自署をしてご返送ください。 ・原則、講義中の離席・私語は禁止とします。 途中退席、受講状況により受講時間が満たされないと判断される場合には、 受講証明書の発行は出来かねます。 ・携帯電話での受講、車やタクシー、バス、電車など公共手段を利用している 状態での受講は固くお断りいたします。確認できた場合は、受講証明書の発行 は出来かねます。 ・お客様側の通信環境の不具合により受講確認が出来かねる場合、離席により 受講確認ができない場合も含まれます。 【その他】 当日、講習内容の録画・撮影・録音等をご遠慮ください。